

典籍古文書調査

歴史研究室

唐招提寺所蔵経典類調査 別掲の如く米俵に詰められた写経・版経等の断簡を一往分類し、今後の整理に備えた。写経では奈良～平安時代、版経では平安時代のものが多く、古文書は主として中世のものであるが、破損が甚しく断簡が大部分を占めている。それらの整理は昭和47年度に実施する予定である。

仁和寺典籍古文書調査 従来の調査の継続として塔中蔵階下に納められている典籍類の調査を実施した。第51函よりはじめて約40箱の調査を終了した。

高山寺古文書聖教調査 前年度よりの継続として高山寺所蔵の古文書・聖教類の調査ならびに写真撮影をおこない、五部大乗経紙背文書・経蔵目録その他の写真撮影を終えた。

その他の調査 (1)神宮文庫 前年度の継続として同文庫架蔵の古文書・遷宮記等の記録類について調査・写真撮影をおこなった。

(2)大東急記念文庫 大和国関係の古文書等を中心にして調査・写真撮影をおこなった。

(3)根津美術館 古文書・写経類を中心にして調査・写真撮影をおこなった。

(4)国立国会図書館 拾芥抄・葛川文書の調査・写真撮影をおこなった。